

9. ゴボウうどんこ病に対する炭酸水素カリウム水溶剤への脂肪酸グリセリド乳剤の加用効果（技術）

[要約]

炭酸水素カリウム水溶剤 1,000 倍液に脂肪酸グリセリド乳剤 300 倍を加用すると、ゴボウうどんこ病に対して防除効果が增強される。

研究室名	病虫研究室	連絡先	0869-55-0543
------	-------	-----	--------------

[背景・ねらい]

ゴボウ春播き栽培でうどんこ病が多発しているが、登録薬剤はほとんど無いのが現状である。そこで、野菜類うどんこ病に登録がある薬剤の効果的な使用法を検討し、防除対策に資する。

[成果の概要・特徴]

1. 県南の春播き栽培圃場で、6月21日、28日に薬剤散布（300 L / 10a）したところ、散布7日後の調査では、脂肪酸グリセリド乳剤（商品名：サンクリスタル乳剤）300倍を加用した炭酸水素カリウム水溶剤（商品名：カリグリーン水溶剤）1,000倍液は、炭酸水素カリウム水溶剤 1,000 倍液に比べ高い防除効果が認められた（図1）。
2. 散布16日後では、炭酸水素カリウム水溶剤 1,000 倍液区では、防除効果が低下したのに対し、脂肪酸グリセリド乳剤 300 倍液を加用した場合にはトリフルミゾール水和剤（商品名：トリフミン水和剤）1,000 倍液とほぼ同等の効果があった。（図1）。

[成果の活用面・留意点]

1. トリフルミゾール水和剤は登録準備中である。
2. トリフルミゾール水和剤に対する耐性菌発生防止のため、本散布法のローテーションへの組み込みも有効と考えられる。

[具体的データ]

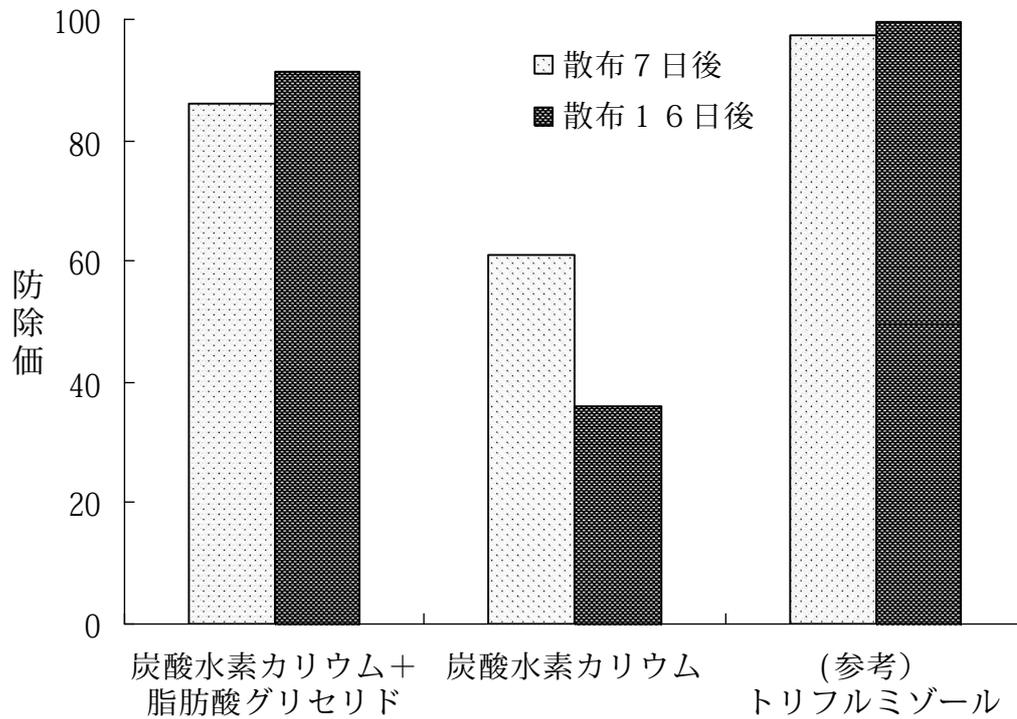


図1 ゴボウうどんこ病に対する炭酸水素カリウム水溶剤への脂肪酸グリセリド乳剤加用効果  
注 無処理区はうどんこ病多発生。散布薬量300L/10a。

[その他]

試験研究課題・事業名：マイナー作物病害虫の発生実態の解明及び防除対策  
予算区分：国補（病害虫管理体制構築事業）  
研究期間：平成16～18年度